

授業科目名	ソーシャルワークの理論と方法 (専門)	単位数	4
担当教員名	井上 紀代	担当形態	単独
実務内容 (実務家教員の場合)	ソーシャルワークの理論と方法(専門)		
<p>「学位授与の方針」との関係</p> <p>本科目は、個人および地域社会を対象とした活動を実践できる能力を身につけることを目的とする。</p>			
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>①支援を必要とする人との援助関係のあり方について学ぶ。  ②社会資源の活用や調整、開発とネットワークの形成について学ぶ。  ③カンファレンス、事例分析・事例検討、事例研究について学ぶ。  ④ソーシャルワークに関連する方法を学ぶ。</p>			
<p>授業の概要</p> <p>支援を必要とする人のニーズは多様化、複雑化している。個々の課題に対応するため、社会福祉士としての専門性の基盤を構築する。さらに、家族や地域社会への総合的かつ包括的な支援の視点を持つことの意義や方法を理解する。</p>			
<p>授業計画</p> <p>第1回：ソーシャルワークにおける総合的かつ包括的な支援の実際Ⅰ ～総合的かつ包括的な支援の考え方</p> <p>第2回：ソーシャルワークにおける総合的かつ包括的な支援の実際Ⅱ～家族支援の実際</p> <p>第3回：ソーシャルワークにおける総合的かつ包括的な支援の実際Ⅲ～地域支援の実際</p> <p>第4回：ソーシャルワークにおける総合的かつ包括的な支援の実際Ⅳ～非常時や災害時支援の実際</p> <p>第5回：ソーシャルワークにおける援助関係の形成</p> <p>第6回：事例分析、事例検討、事例研究Ⅰ</p> <p>第7回：事例分析、事例検討、事例研究Ⅱ</p> <p>第8回：事例分析、事例検討、事例研究Ⅲ</p> <p>第9回：ネットワークの形成Ⅰ～ネットワーキング</p> <p>第10回：ネットワークの形成Ⅱ～コーディネーション</p> <p>第11回：ソーシャルワークにおける社会資源の活用・調整・開発</p> <p>第12回：カンファレンス</p> <p>第13回：ソーシャルワークに関連する技法～ネゴシエーション、コンフリクト・レゾリューション</p> <p>第14回：ソーシャルワークに関連する技法～ファシリテーション、プレゼンテーション</p> <p>第15回：ソーシャルワークに関連する技法～ソーシャル・マーケティング</p> <p>定期試験</p>			
<p>教科書</p> <p>最新・社会福祉士養成講座 6「ソーシャルワークの理論と方法[社会専門]」 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集、中央法規出版 2021年</p>			

参考文献

学生に対する評価

レポート評価（50%）、科目修得試験（50%）の割合で総合して評価する。